

東日本婦人部ニュース

国 労 東 日 本 婦 人 部
発行責任者 佐々木 久恵
編 集 斎藤 七重



NO.127

発行年月日 2005年 9月 9日

第15回 明るく！元気に！ 東日本婦人部学習交流会開催

軽井沢ホテル藤
屋に婦人部員
二二名の仲間
大集合！

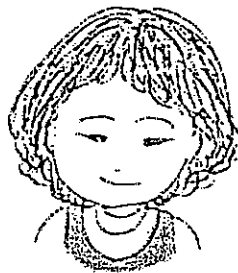
さる七月九―十日軽井
沢・ホテル藤屋にて国労婦人
部学習交流会が開催され、北
は青森から南は長野・東京ま
で多くの婦人部員が集まり
文字通り明るく元気になる
学習交流会を開催しました。
来賓は国労東日本本部から
伊藤書記長が見え挨拶しまし
た。講演は山口わか子さんと護
憲運動と憲法9条にかかわる
話をいただきました。

佐々木婦人部
長挨拶

「ご苦労様です。
前回八戸に引き続き多くの
の参加（23名）有難うござ
います。今回は長野・高崎地
本のお世話で軽井沢の開催
となりました。Fプロگرام
が実施され女性の職域拡大
はされているが、泊まり勤務
の安全問題などを抱えたま
まになっている。おたがい

政府は「Lの勧告を執行せよ！
政府は誰一人路頭に迷わせないとの
約束を守れ！

の実態の情報交換をして欲しい
職場実態にあたってもらいたい。



東日本本部

伊藤書記長あいさつ

八月三〇―三一日定期全国大
会が予定されている。二〇〇三年
十二月に北海道ほか闘争団に
不採用通知が出された問題に不
当な判決が出された。国労組合員
に対し不当労働行為が会ったこ
とに目と瞋り、JRRの使用責任
のみに言及したものであった。政
治的にも人道的にも許せないこ
とだ。闘争団の平均年齢は五一歳
になる。一日も早いL.O勧告の
実現が必要である。

講演

危機にさらされる憲法
（戦後60年の軌跡）
山口わか子先生から女性と侵略
の歴史と憲法の問題をわかりや
すく離していただきました。

講演要旨

一九四五年に私は小学五年生
だった。兄が二人いたが、一人は
肺結核で死に、一人は戦争に出て
行き死体で帰ってきた。私は疎開
していたが、帰ってきたらそこは
焼け野が原であった。

一九四六年に憲法が出来た。国
民学校で、新制中学一年生で憲法
に付いて教えられた。人権が大事
だと教育されたが、現在はそれが
逆戻りしている。

戦争の歴史は女性の力と関係
がある。スエーデンは、第一次第
二次大戦ともに非参加だ。女性の
意識が違つ、権利意識が強い。
小泉・自民党は憲法九条があつて
も無くても良い状態にするつも
りだ。戦争は日本が起こさなくて

もアメリカの御用で出かけて行けば、中国や韓国は警戒する。日本は戦争はしないといいながら戦争をしているではないかといっている。

女性がこういう状況を何とかしないとダメだ。働きつづけることと安心して子育てや介護ができる世の中になくなくてはだめだ。ただ戦争は反対だけではダメだ。

地方の状況

参加者の発言から

長野 出向前は常任委員もやっていたが、しなのエンタープライズにいったら二回目の延長をした。今年で七年目になる。JRには戻る職場も無い状況だ。

最近の乗車券の発券や泊まり勤務の話の聞くとJRは大変だと思ふ。現在は泊まり勤務も無いのでぬるま湯に入っているようだ。

東京 社会人採用組 平成採用組が結婚適齢期に入った。子供のことで悩んでいる社員が多い。仕事で結婚して疲れきって悩んでいる。労働密度が高くなって疲れきっていると考ええる。



仙台Ⅰ みどりの窓口になって一年になる。泊まり勤務をやっている。みどりの女性はやっているのに案内所の女性は何で泊まらないんだと言われた。酔っ払いを起こさなくてはならないので危険なので取りやめになったと説明した。

仙台Ⅱ 泊まり勤務が多く、二〇代の若い人でもきついといっている。我々に対しては年よりいいめだ。

過不足があるとすぐに事由書を書かされる。勤務もきついし大変だ。しかし入り口まで並んでも最終には載せてあげたいと思ひ頑張っていると、近くにいたみんなが寄ってきて助けてくれる。

一円カンパ

恒例の一円カンパは五一五九円の集約となりました。

この収益金は闘争団で頑張っている女性組合員に記念の根付を贈ることになりました。記念色紙とともに送る予定です。

第七回

常任委員会開催

七月九日第七回婦人部常任委員会を開催しました。議題は①二〇〇五労働実態アンケート調査②明るく！元気に！学習交流会二日目について③その他でした。

①労働実態アンケート

今年も恒例の労働実態調査を行います。婦人部要求などの足がかりになります。多くのご協力をお願いします。

東日本婦人部学習交流会翌日の打ち合わせをしました。

③その他

九月に東日本大会があり、その後婦人部中央委員会、ついで東日本婦人部委員会の運びとなります。

今後の予定

九月十六・十七日

国労東日本定期大会

九月十六日

第八回婦人部常任委員会



団結は国労の旗だ！
ひとりの旗に結集せよ！

②明るく！元気に！